



# 杉山たかのり ニュース

市議会内 日本共産党市会議員団控室 Tel.35-3368

自宅 西宮市津門仁辺町5-21 Tel・Fax35-1682

団ホームページ <http://nishinomiya.jcp-giin.net/>

ブログ・ツイッター [杉山たかのり](#) フェイスブック [杉山孝教](#) で検索を

## 西宮浜に小中一貫校 2020年度開校？ 市民無視で、あまりにも拙速！

6月議会、石井市長は所信表明で、西宮浜に2020年4月の小中一貫校の開校に向けて準備をすすめること、将来的には他地域においても同様の取り組みを展開することをめざすことを明らかにしました。開校予定が迫っているにもかかわらず、市議会にはいまだに説明もありません。どんな学校か、日本共産党市議団の聞き取りの中で明らかになってきました。

### 学校運営形態は“義務教育学校”

小中一貫校の学校運営形態には「義務教育学校」「併設型小中学校」などがあり、西宮浜では“義務教育学校”が検討されています。9年生までの学校です。

### 単学級解消に校区なくす

現西宮浜小、中学校をなくし小中一貫校を開設する理由を、「子どもが減り単学級になるため」、つまり、1学年1学級でクラス替えができないとしています。小中一貫校にすれば「単学級」が解決できるというのです。そのカラクリは、校区を設けず、市内全域から子どもを集めるのです。子どもを集めるためには特別の教育が必要となります。また、西宮浜地区の子どもたちは他の学校を選べません。西宮市の公教育に不平等を持ち込むこととなります。

### いまだに教育委員会議、市議会に説明なし

教育委員会は、西宮浜小中一貫校準備委員会を設置し、地域で審議を始め、学校運営形態を確定し、来年1～3月に公表、7～9月には入学説明会などのスケジュールで動いています。しかし、どんな学校になり、どんな教育が行われるのか、校区と通学手段はどうか、メリット・デメリットは何かなど、何もわからないのです。

石井市長は「オープン西宮」という姿勢をかかげて市長になったのですが、現時点では教育委員会議にも、市議会にも正式に報告をしていません。今のままだと、市議会には3月予算議会の前、つまり公表直前に、最初の報告が行われることとなります。

小中一貫校は、全市の子ども達に関わる問題であり、市民無視、議会軽視だと言わなければなりません。いずれにしても、2020年開校はあまりにも拙速です。

## 「なんとかならない?」「どうなってるの?」FACEBOOKより



11月16日 12:15

津門川町の国道43号東きわの津門川河川敷、ガードレールの内側に雑木があり、「気持ち悪い」と言われているようで、「切ってほしい」との声があります。河川に入らないようにと、囲いがつけられています。兵庫県の河川砂防課が担当だそうで、事務所にいき、要請をしてきました。現地調査をしてくれます。安全対策を含めて、ぜひ対応してほしいですね。県議のいそみさん、よろしくをお願いします!!



(すでに現地調査は終わっています。)



11月28日 17:43

浜甲子園団地の間を流れる枝川に蚊が発生し、水もよどんでいます。「何とかして」との声!!

確か浄化センターの水を流しているはずだと思ったのですが。調べてみると、節電で雨の日と月に一度、浄化センターの水を流しているのが台風で機械が故障したため、この間流れておらず、ユスリカ?が発生しているようです。故障も治り、近日中に水を流し、水路清掃も行うとのこと。改善するでしょう。写真にはユスリカは写りませんでした。

(その後、地域の方が急に水に流れだしたと驚いておられました。)



11月30日 18:12

今津駅前広場に非常時の井戸水を汲み上げるポンプが設置されていますが、取っ手もなく、メンテナンスができてなくて使用不能のようです。市の道路補修課の所管ですが、ほったらかしで、地域の方が怒っていました。今、対応しています。



(取っ手がなくなったり、子どもが怪我をしたりすることがあり、今後どうするか検討しているとのこと。当面「使用禁止」とわかるようにする必要があるでしょう。)



### 教育会館跡地は何に?

津門呉羽町にある教育会館が解体され、跡地に何ができるのか、問い合わせが多くあります。認可保育所を整備したいとの市の考えはありましたが、現時点では未定となっています。地域に役立つよう利用できるといいですね。